様式第4の二 (第4条、第5条関係)

屋内タンク貯蔵所構造明細

事業の概要														
ン	室の	壁	延焼のおそれ のある外壁						床					
市	構	H	そ(の他の)壁				出入口		П	(しきい高さ		cm)
	造 屋		根					そ	の	他				
	建築物の一部に タンク専用室を			階	数		設置	:階	i			築面積		m²
設り 築物		場合の 構造	建	建築	物の構	造概要								
	形状								常圧・加圧			加圧(kPa)
	寸 法								容量			量		
	材質、板厚													
	通気管			Ŧ	種別]				内径又	は作動	圧
														m m kPa
	安全装置				種別			数					作	動
														kPa
	液量表示装置							引火防止装置			置	有	· 無	
注入口の位置				<u> </u>				注入口付近 <i>0</i> 設 置 電 植			有	· 無		
ポン	/プ	設備の	概要	1										
採分	化、	照明	設備	İ				換 ² 設(排出	の			
配			管	-										
消	肖 火 設 備							警	報	設	備			
		負者 毛 名										電話		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造は、該当する場合のみ記入すること。